

社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

1. 基本的な考え方

本学は、各専門分野の資格を得て卒業後は専門職業人として働くことを明確にして入学を希望する学生を教育対象とする。

専門知識に加え、保健医療分野の既存の大学では教育が難しい組織の経営・マネジメントや隣接する他分野について学び、新しい事業やサービスを展開できる実務リーダーを育成する教育は本学の大きな特色であり、学生は本学の教育の特色を理解したうえで、従来の理学療法士・作業療法士の枠を越えた専門職業人を目指して本学に入学を希望するものと考えられる。

このような明確な意思を持った学生に対し、所属する組織にとどまらず、卒業後も生涯に亘り保健医療分野において幅広く活躍するためのキャリア形成につながる教育・指導を行う。

2. 教育課程内の取り組み

基礎科目：企業と連携して開発した「社会人基礎力」は臨地実習においても役立つ内容であり、職業人に必要な実践的な知識を学び、卒業後に役立つ基礎力を養う。また、「リーダーシップ論」は職業人としての自立の促進を目的とする。

職業専門科目：いずれも卒業後に就く職業と密接に関わり、資格取得に必要な各種指定規則に沿って開講する。これらの科目を実務経験豊富な実務家教員が教授することにより、学が自らの社会的・職業的自立に向けた方向性を築くことにつなげていく。

さらに、学生が他職種の専門性を理解することで自身の専門性の強みをより深く自覚するために、3～4年次に多職種連携教育を設定して専門職としての社会的・職業的自立に求められる態度・姿勢を培うことにつなげる。

3. 教育課程外の取り組み

政策企画委員会の下で社会的・職業的自立を促す体制を整える。産業界等との連携に加え、地域社会と連携し、ボランティア活動を通じて社会人としての素養を身につける。卒業後も理学療法士・作業療法士に必要な学修を支援し、生涯に亘る教育の場を提供する。

また、学生部にキャリア支援室を設け、在学生ならびに卒業生のキャリア教育の一端を担う。在学生に向けた具体的な取り組みは以下のとおりである。

(1) タイムリーな情報サポート

- ・求人情報の提供 : web 掲示板・キャリア支援室掲示板
- ・就職試験報告書の公開 : web 掲示板・キャリア支援室ファイル
- ・キャリアガイダンス : 職業観・業界慣行に即した就職活動・労働法 等

- ・公務員ガイダンス : 公務員受験情報
- ・就職対策セミナー : 就職活動の進め方・履歴書の書き方・面接試験対策 等
- ・合同就職説明会 : 採用を前提とするマッチングイベント

(2) 専門スタッフによる人的サポート

国家資格キャリアコンサルタント有資格者が常駐する

- ・キャリア相談 : 就職活動の進め方、病院・施設の選び方 等
- ・応募書類添削 : 履歴書／エントリーシートのブラッシュアップ
- ・面接対策 : 面接相談・面接練習

4. 適切な体制の整備

教育課程外の取り組みは「学生部キャリア支援室」が所掌する。また学生委員会の下にキャリア支援部会を設置して学生のキャリア形成に資する取り組みを推進し、キャリア支援室と学科責任者、キャリア支援部会委員、クラス担任、ゼミ担当教員等とが緊密に連絡を取りながら学生一人ひとりのキャリア形成に当たる。